



戦国の輝き

～朝倉氏ゆかりの名刀降臨～

戦国武将の武威の象徴であった「刀剣」をテーマに、朝倉氏の刀剣にまつわるエピソードや、朝倉氏ゆかりの名刀を展示します。

本展では、朝倉氏が所持したという由緒とともに、現在まで大切に伝えられた作品の代表例として、名物刀剣「朝倉藤四郎」を紹介します。「朝倉藤四郎」は、名刀格付けで「名物三作」の筆頭に挙げられる粟田口藤四郎吉光の作品で、五代朝倉義景が所持していた由緒からこの銘が付けられました。今回の展示によって、「朝倉藤四郎」は445年ぶりに一乗谷に再来することになります。

初代朝倉孝景の家訓に「名作の刀ばかり収集するのはよくない。一万疋の高価な太刀を持っていても、百疋の鑓を百挺求め、これを持たせた百人にはかなわないからである。」という条文があるように、戦国時代には大量の刀や鑓が必要でした。朝倉氏も刀剣等の武器製造・調達を重視していたことが、遺跡から刀装具を作る工房跡が見つかることからうかがえます。本展では、一乗谷で作られたことを示す「越前一乗住兼則」の銘を持つ脇指や、遺跡から出土した様々な武器・武具・刀装具、それらの制作に関連した遺物も展示します。また、研磨修復を終えた「赤羽刀」も初公開します。

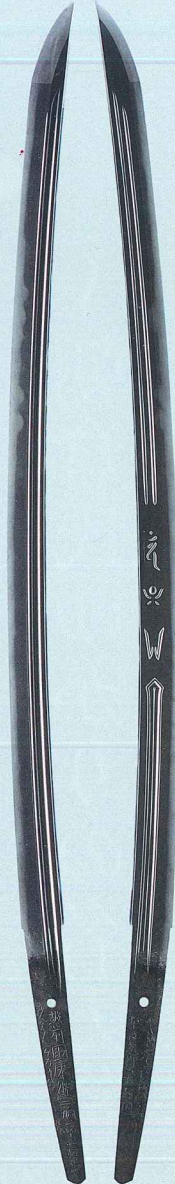


名物朝倉藤四郎拵(二分割鞘口拵)(個人)



刀装具 連獅子図目貫 (岡島コレクション 福井県立美術館)

福井県指定文化財 特別重要刀剣
刀銘・越前国康継(ツ)胴落末世剣是也、なんはんくろがね
あたきさたむねのつし本多飛騨守所持内(福井県立歴史博物館)



脇指 銘・越前一乗住兼則(福井県立歴史博物館)



赤羽刀 脇指 銘・(葵紋)以南蛮鉄於越前足羽/寛文五年 月日、康継作之(当館)



赤羽刀 薙刀 銘・越前国住兼法(当館)

展示解説

9月16日(日)・10月20日(土) 14:00～14:30

解説/当館学芸員 宮永一美 会場/当館展示室

申込不要
※観覧料が
必要です。

刀剣研磨実演会

9月23日(日) 10:00～、13:00～、14:00～ 全3回

実演者/関市刀剣研磨外装技術保存会会員 会場/当館講堂

申込不要
※見学は
無料です。

居合道演武

10月14日(日) 14:00～

演武者/全国居合道北陸地区連盟会員 会場/当館講堂

申込不要
※見学は
無料です。

文化の日公開講座「朝倉氏ゆかりの刀剣」

11月3日(土・祝) 14:00～15:30

講師/当館学芸員 宮永一美 会場/当館講堂

申込不要
※聴講は
無料です。

山城見学会「爽秋の山城を攻める」

10月21日(日) 9:30～15:30

案内/当館文化財調査員 松本泰典・当館学芸員 石川美咲

要申込
※参加費は
無料です。

キッズミュージアム「縄張り図を描こう!」

11月4日(日) 9:30～15:30

講師/当館文化財調査員 松本泰典・当館学芸員 石川美咲 会場/朝倉氏遺跡

要申込
※参加費は
無料です。



福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館

ホームページ <http://asakura-museum.pref.fukui.lg.jp/>
E-mail: asakura@pref.fukui.lg.jp

facebook <https://www.facebook.com/IchijodaniMuseum/>

- JR北陸本線 福井駅から…車で15分
…電車で17分
…バスで24分
- 北陸自動車道 福井I.Cから車で8分
- 永平寺から車で15分
- 越前大野から車で35分
- JR一乗谷駅から徒歩で3分

乗用車・大型バス無料駐車場があります。
※公共交通機関の本数が限られていますのでご注意ください。

▶特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡まで車で2分

自転車の無料貸出もあります。(復原時並みでも無料貸出あり)
道案内無料周遊バス「朝倉ゆめまる号」運行(冬期間を除く土日祝)

一乗谷朝倉氏遺跡資料館



一乗谷朝倉氏遺跡資料館について詳しくはこちらから。
<http://asakura-museum.pref.fukui.lg.jp/>

一乗谷朝倉氏遺跡散策アプリ



遺跡の見どころがわかるお手持ちのスマートフォンなどにダウンロード(無料)して楽しめます。
<http://www.sengoku-roman.jp/>